

コンパイラ課題(冬休み2014/2015)

渡邊 誠也

出題日: 2014年12月22日(月)

下記の問1. から問6. の各問に解答し, A4のレポート用紙にまとめて提出のこと. 提出日時は2015年1月5日(月)の授業開始時とする.

解答は最終的な答えだけではなく, 途中の過程についても記すこと. 他人の解答を写さない/他人に解答を写させないこと.

問1. あるマシン M_1 で動くコンパイラで, 別のマシン M_2 で動く目的コードを生成するコンパイラはクロスコンパイラと呼ばれる. 言語 L のクロスコンパイラによってあるプログラム (機能を f とする) がコンパイルされる様子を T 型図式で示せ.

問2. 下記の(1)から(3)の各中置記法の式を後置記法に変換せよ.

- (1) $(a + b) \times c + d$
- (2) $a + b \times c \times (d + e)$
- (3) $a \times b \times c + d + e$

問3. 次の構文規則について下記の(1)と(2)の各問に答えよ.

$$\begin{aligned} S &\rightarrow (L) \mid a \\ L &\rightarrow S \{ , S \} \end{aligned}$$

ここで, “ $\{ \alpha \}$ ” は α の 0 回以上の繰り返しを表す (拡張バックス記法).

- (1) S と L の各規則に対応する構文図式を書け.
- (2) S について1つにまとめた構文図式を書け.

問4. 下記の(1)から(3)の各正規表現について, (a) 非決定性有限オートマトン NFA, (b) 決定性有限オートマトン DFA, (c) 状態数最小の決定性有限オートマトン DFA をそれぞれ求めよ.

- (1) $(a b \mid b c)^* a (b \mid c)$
- (2) $(a \mid b)^* a (a \mid b)$
- (3) $(a \mid b)^* a b (a \mid b)^* c$

問5. 下記の(1)と(2)の各文法について, First 集合, Follow 集合, Director 集合を求め, その文法が LL(1) 文法であるか判定せよ.

- (1) $S \rightarrow ABa$
 $A \rightarrow a \mid \varepsilon$
 $B \rightarrow b \mid \varepsilon$
- (2) $S \rightarrow AcBa$
 $A \rightarrow a \mid B \mid \varepsilon$
 $B \rightarrow b \mid \varepsilon$

問6. 以下に示す階乗 $n!$ を再帰的に計算する関数 `fact` のコード生成過程を考え, MIPS アセンブリ言語コードを示せ.

```
int fact(int n) {
    if (n == 1)
        return 1;
    else
        return n * fact(n - 1);
}
```

以上